



なぜ上がる？ どう使われる？ 消費税。



どうして今、消費税率が上がるんですか？

高齢者の安心と若者の希望を確かにする、みんなの社会保障のためです。
少子高齢化が進む今、社会保障をすべての世代のためのものに転換し、これらを次世代に引き継ぐために消費税率の引上げが必要です。

具体的には、どう使われるの？



引上げ分は、すべての世代を対象とする社会保障のために使われます。
引上げ分は、子ども・子育て、医療・介護、年金、高等教育など、子育て世代や現役世代を含む全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。

子育てのしやすい環境をつくるために

待機児童の解消

すべての子どもが健康やかに成長できるように

幼児教育・保育の無償化

経済的理由で進学をあきらめないために

高等教育の無償化

介護離職ゼロを実現するために

介護職員の処遇改善



家計や景気への影響は大丈夫？

家計と景気、両方の視点から対策を行います。

消費税率引上げに伴う家計の負担を減らすために、飲食料品等の消費税率を8%に据え置きます(軽減税率制度)。ほかにも景気への影響を緩和するための対策を行います。

- 所得の低い方や0~2歳児の子育て世帯向けプレミアム付商品券
- 自動車や住宅の購入等に対する税制上やすまい給付金などの支援
- 中小・小規模事業者でのキャッシュレス決済に対するポイント還元
- マイナンバーカードを活用した自治体ポイントへのプレミアム付与



プレミアム付商品券



自動車や住宅の購入等支援



ポイント還元

もっと

+2%は、ひとりひとりのために。

10月から消費税率は10%へ。

